

千歳烏山駅周辺まちづくり情報誌

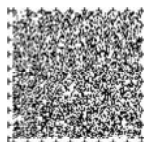
ちとからのこれから

02
2026.07



特集 第2回ちとからまちづくりフォーラム開催!!

フォーラムからつながるまちづくり / 集めよう! からぴょんキラキラシール



第2回ちとからまちづくりフォーラム
-令和8年2月7日(土)-

はじめに

・今年度の取組みについて …p4

子ども若者の発表

- 子ども若者向けワークショップ …p5
〔子どもの居場所フローターより〕
- 子ども若者フォーラム …p7
〔都立芦花高等学校生徒会より〕
- 子育て世代向けワークショップ …p6
〔子育て支援コーディネーターより〕

意見交換

・アドバイザーより …p9

地域グループの発表

- 地域向けワークショップ …p10
〔各テーマの発表者より〕
- …p11

意見交換

まとめ・講評

・アドバイザーより …p12

終了!

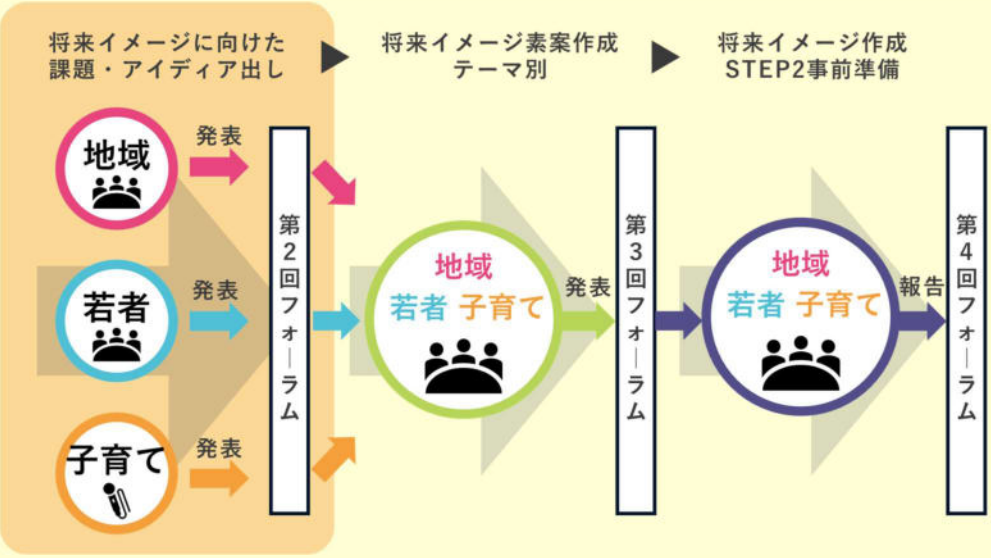


令和7年度の取組みについて
令和7年度は、ステップ1である「将来イメージ」の作成を目指し、様々な世代の皆様から地域の課題やアイデアを出していただく1年間となりました。
こうしたまちづくりでは、一般公募による地域住民の皆様を対象としたワークショップを中心に進められることが多くあります。しかし、日頃忙しい、子どもや若者、子育て世代といった若い世代には、参加していただく機会が少なく、ご意見を伺い、計画等へ反映させることが難しい状況がありました。
そのため、ちとからまちづくりフォーラムでは、これまで拾いきれなかった声を将来イメージに反映させるため、地域向けのワークショップに加え、子ども若者向けのワークショップや、

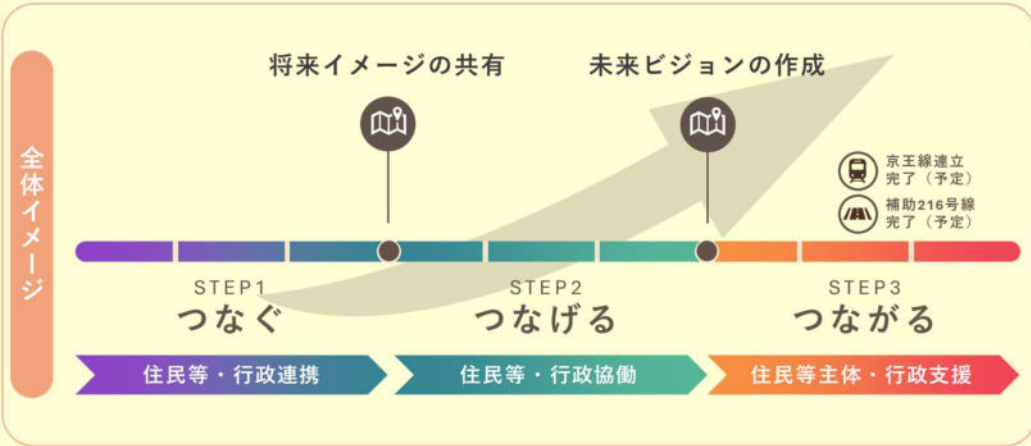


世田谷区鳥山総合支所
駅周辺整備担当課長
鈴木典康

子育て世代向けのワークショップを開催し、大きく3つのグループに分けて、取組みを進めました。
第2回ちとからまちづくりフォーラムでは、これらの取組みを通して生まれたアイデア等を、それぞれのワークショップなどにご参加頂いた皆様から発表いただき、会場全体で意見交換を行いました。
令和7年度の取組みとあわせて当日の様子を次ページからご紹介します。



ちとからまちづくりフォーラム



フォーラムとは?
千歳鳥山駅周辺では、まちづくりの取組みが活発化しています。こうした中、駅を中心としたエリアで、更なる参加と協働により「まち」の将来を考えていくことを目的として、令和6年度に新たな取組みとして「ちとからまちづくりフォーラム」を立ち上げました。
このフォーラムは、地域住民の皆様の参加のもと、まちづくりに関する情報共有や意見交換等を行う場です。地域の皆様とまちづくりのアイデアを出し合い、より良いまちの将来を一緒に考えながら、実行していきたいと思っています。
Vol.1212

フォーラムの各ステップ
このフォーラムは、5年、10年と継続して取り組んでいく活動を目指しています。
ステップ1では、まちづくりの共通理念となる「将来イメージ」をつくり出します。ステップ2では、それを実現していくための具体的な行動計画を検討します。ステップ3では、それを実行に移していくことを考えています。
実行段階の他地区の事例としては、二子玉川のエリアマネジメントがあります。これは、駅前広場の広告枠をエリアマネジメント団体で管理を行い、その広告料を地域活動の財源として活用している取組みです。エリアマネジメントは、まちづくりを進める手法の1例です。持続可能なまちづくりにつながるのか、そのあり方も含めて、皆さんと一緒に議論していきたいと考えています。

Forum

第2回ちとからまちづくりフォーラム
— アイデア大集合!! —





子育て世代の皆様が日頃感じているまちづくりに対する課題やアイデアについて、グループインタビューで伺いました。また、保護者やお子さんに未来絵日記も描いて頂きました。

未来絵日記 & インタビュー

子育て世代向けワークショップ



各ワークショップで集めた意見やアイデアはこちら

世田谷区HP ページID [29204]
第2回ちとからまちづくりフォーラム



ななつのこ
令和7年9月1日(月)



子育てステーション烏山
令和7年12月9日(火)



出張児童館
(芦花中学校)
令和7年7月9日(水)

粕谷児童館
令和7年8月5日(火)

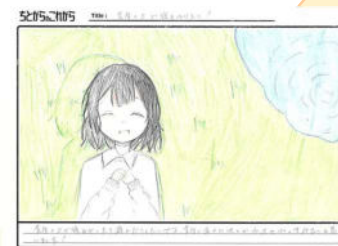


※児童館を利用している子育て世代の方にもご参加頂きました

烏山児童館
令和7年8月20日(水)



子ども若者向けワークショップ
未来絵日記
烏山地域の小中学生に、千歳烏山駅周辺のまちの将来への意見やアイデアを未来絵日記に描いて頂きました。



未来絵日記とは？

未来絵日記とは、千歳烏山のまちが大きく変化していく中で、「ちとからの未来」がどのようなものになればよいか、様々な想いを絵に描き、その絵の内容を文章で記載する日記です。

Forum 子育て支援コーディネーターより



おでかけひろばや児童館などで子育て世代の方の悩み相談等を受ける地域子育て支援コーディネーターとして活動していて、駅周辺のまちづくりに子育て世代の意見を取り入れるため、インタビューの告知等のお手伝いをさせて頂きました。

子どもと入れる飲食店が少ないのは切実な問題です。店先に「子連れ可」の表示があると心理的なハードルが下がるので入りやすくなります。お店があってもエレベーターがないため、ベビーカーで2階以上に上がれないというバリアフリーの課題も根強くあります。新宿の伊勢丹や高島屋などの大型施設のように、授乳やおむつ替え設備がお店と同じ場所にある施設は便利で良いという意見がある一方、大型施設が少ないことが烏山らしさでもあるという意見もありました。また、多世代で楽しめるイベントを求める声も多く、

同じ空間に多世代が一緒にいるだけでも良く、地域に見守られている安心感を求めているのかなと思いました。他にも駐輪場の利用の不便さ、南北移動の不便さ、自転車利用の危険性などの声もあり、共通するのは、子育て中の心理的負担の軽減が求められている点だと思います。

ひとつの建物で用事が済む便利さ、施設の空き状況が事前に分かる安心感、そして地域の温かな見守りの目、これらが整うことで、親御さんは孤立せず、心にゆとりをもって子育てができるようになるのではないかと思います。これらの意見は、こども家庭庁が2023年に「こどもまんなかアクション」で行った子育てに関するニーズ調査の意見とほぼ合致しています。

インタビューを通じて、子育てを客観的に考える機会ができて良かったと伺っています。住むまちについて声を出すことが地域への愛着を育み、みんなだちを育んでいくことにつながると感じています。

Forum 子どもの居場所フローターより



最近では子どもの権利を守る、子どもの声を聞くことが叫ばれているなか、子どもの権利を守るためには、安心して過ごせる居場所が地域にあることが重要ではないかということで、児童館だけでなく子ども食堂や学習支援団体などをつなぐ役割として「子どもの居場所フローター」として活動しています。

駅周辺のまちづくりに子どもの声を反映させるため、粕谷児童館・烏山児童館や中学校と連携してワークショップを開催し、70校ほどの未来絵日記が集まりました。小中学生の声を発信して、それがかたちになっていくとなると、子どもたちのためにもなるし、引越してくる若い世代の人たちのためにもなると思います。

年齢が低い子どもほど直感的で自由な発想もあり、あれがないから欲しいという意見も多かったです。遊べる場所が少ないというのは感じていて、ボール遊びができる場所はほとんどありません。また、中高生からは遊び場だけでなく、勉強できる場所へのニーズが多く、「学習スペースが欲しい」という声が目立っていました。全体として子どもたちの意見は、遊びや学びの場など具体的な環境に関する要望が多かったです。



令和7年10月13日(月・祝)、
小学校・中学校・高校生・大学
生が考えたまちの未来について、
地域の皆様に発表する場として
「子ども若者フォーラム」を開
催しました。

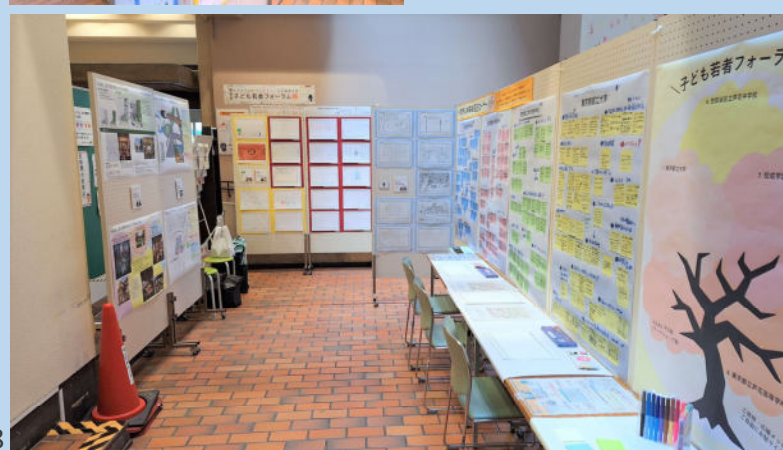
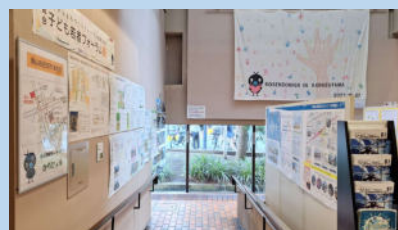
各学校で実施したオリエン
テーション等で千歳烏山駅周辺
のまちづくりの動き等の説明を
受けた学生たちが、グループま
たは個人単位でアイデアを

考え、当日発表を行いました。
発表後は、ご参加頂いた地域
の方々から、発表に対する応援
メッセージや、まちづくりにつ
いて活発な意見交換が行われま
した。



ちとからまちづくりフォーラム連携企画

子ども若者
フォーラム



《子ども若者フォーラム》で発表さ
れた内容を含め、ワークショップ等の
取組に参加した学生の皆様による、ま
ちの将来へのアイデアを展示しまし
た。会場には、来場者が記入できる応
援メッセージコーナーや未来絵日記
コーナーも設置しました。

ご来場いただいた皆様、また、メッ
セージや未来絵日記をご記入いただい
た皆様、誠にありがとうございました。

子ども若者フォーラム展

展覧会

令和7年11月27日(月)
～11月29日(水)
烏山区民センター
1階ホワイエ



東京都立大学
千歳烏山商店街-高架化後の街にお
ける賑わい空間とスムーズな回遊性
の創出 / 千歳烏山区民会館で緑の
憩いを / 人々が集まる街に～烏山
区民会館と広場の活用～ / 子連れ
に選ばれるまち千歳烏山を目指して
-既存のまちづくり計画への+α- /
新たな空間を利用して、高校生が滞
在することができる千歳烏山へ /
帰りに寄れる町へ / 2つの駅を結ぶ
快適な歩行者空間づくり



佼成学園女子
中学高等学校
遊べる場所のあるレトロな烏山:
2034年 / 苔と交流が自然にある
2034の烏山



都立芦花高等学校
バランス・シティ / ジブリっぽいまち
/ 冬の夜 / 皆が集う明るいショッ
ピングモール / 標識で認識 / 飲食が
できるフリースペース / スポーツと
まちづくり / 中高生向け児童館 /
ドローン化



世田谷区立
芦花中学校
住む・遊ぶ・働くがバランスよく融合
した、若者にも高齢者にも愛される
魅力的な街 / 夢と希望があふれて、
みんなで笑顔で暮らせる街

発表 学校

作品タイトル

Forum
都立芦花高等学校による発表



都立芦花高校生徒会の皆様には、
「第2回ちとからまちづくりフォーラ
ム」にもご参加いただきました。
まちの未来に向けたアイデアの発表
に加え、意見交換でも積極的に発言さ
れました。

会場からは、若い世代ならではの気づ
きが得られたとの声もあり、高校生と地
域との関わりを大切にしながら、今後も
若者がまちづくりに参加する流れが継続
していくことへの期待が寄せられました。

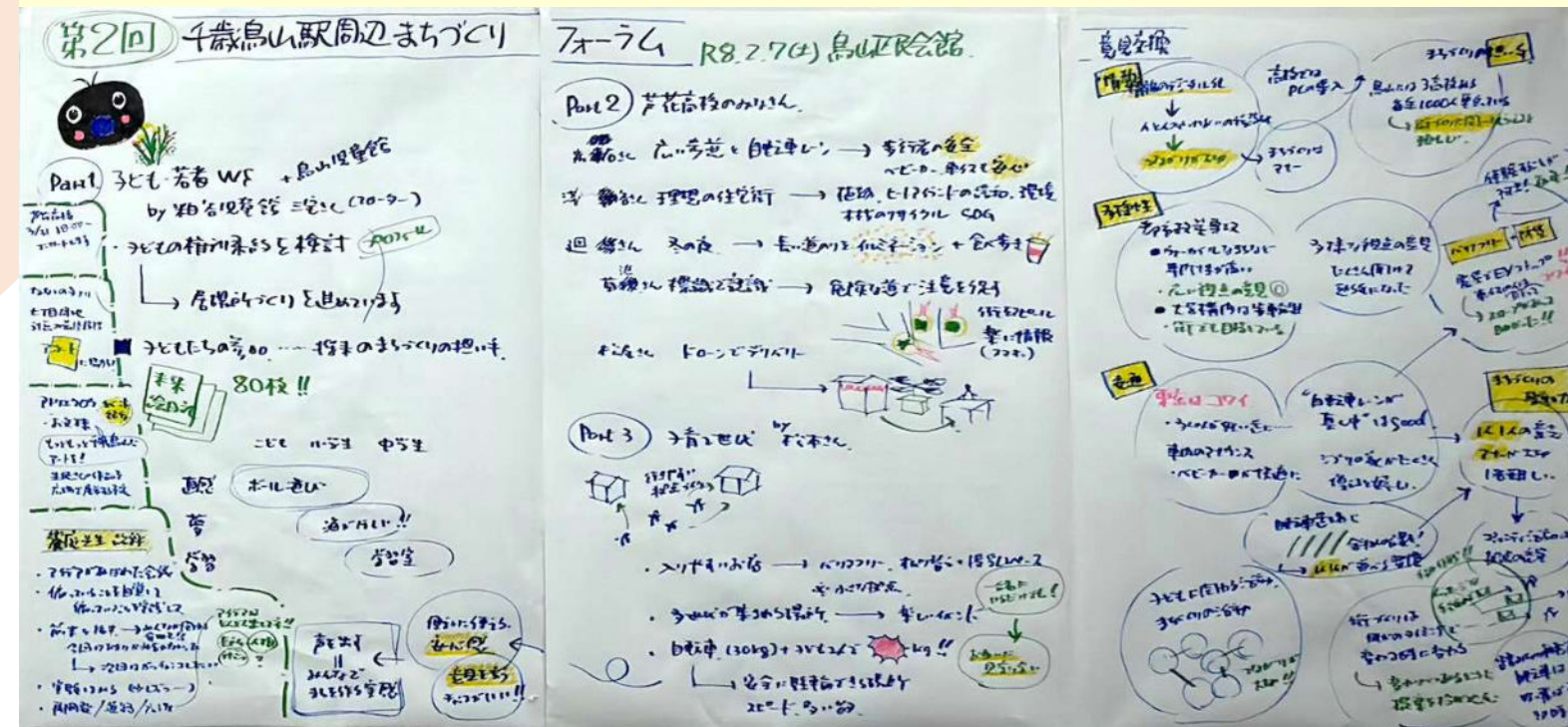
当日の学生の
発表資料や
意見交換等の
記録はこちら



世田谷区HP
ページID[27742]
子ども若者フォーラム/
子ども若者フォーラム展



当日資料や意見交換等の記録はこちら
世田谷区HP ページID [29204]
第2回とからまちづくりフォーラム



鳥山総合支所長より

鳥山地域には子ども関係の団体や多様な施設がありますし、地域の活動も活発です。世代や分野を越えて、それらをつなぐことができる、可能性が広がっていくと思います。行政としても、福祉の分野では「つなぐ鳥山」という取り組みを行っていますし、まちづくりフォーラムをはじめ、さらに地域の方々をつないでいけたらと考えています。

鳥山総合支所長 和田 康子
(令和7年度当時)



©世田谷区

アドバイザーより

子ども若者の発表に対する意見交換を経て



アドバイザー

東京都立大学都市環境学部
都市政策科学科
あいば 饗庭 伸 教授

まちは変わっていきます。明日変わるところもあれば、1年後のところ、10年後のところもあります。変わる場所やタイミングを見極めて提案することが大事です。京王線高架化など駅周辺に大きな変化に対する提案だけでなく、店の入れ替えや住宅の建て替え、マンション建設など、日々起きる小さな変化にも目を向け、変わる場所に対して提案を考えて届けることが大事だと思います。「変わった後どうなるか」を考えるのが次のステップとして良いと思います。例えば高架化で踏切がなくなると自転車の動きも変わるので、変わることを前提にどうするか考える必要があります。

また、子育て世代の切実な声をどう届けるかについては、各店舗や建物の持ち主に「こう変わったら利用したい」と直接手紙で伝える方法が、一番効果があります。WEB上に公開すると批判にも受け取られかねないので、一つひとつ丁寧に届けるのが良いです。行政の方や商店街の方が届けても良いと思います。店舗入口の荷物をどけてほしいというようなことなら来週にも変えられるかもしれないので、そのような具体的なアクションを積み重ねて、少しずつ街を変えていけるといいなと思いました。



地域向けワークショップ
千歳鳥山駅周辺の
将来イメージの
描くワークショップ
全3回のワークショップでは、6つのテーマに分かれて検討を進め、まちの将来イメージを絵と文章で表現して頂きました。

テーマごとのグループで意見交換。途中で席替えを行いました。
※6つのテーマについては、次ページでご確認ください

1day
ワールドカフェ

令和7年8月30日㊥

2day
まち歩き&
ガリバーマップ

令和7年9月28日㊥

街歩き後、大判マップによる全体共有&意見交換を行いました。

グループの中で確認し合いながら未来絵日記を描きました。

3day
未来絵日記

令和7年11月22日㊥



詳しくはこちら

世田谷区HP ページID [26135]
千歳鳥山駅周辺のまちの将来イメージを描くワークショップ

次ページ
地域グループの代表として各テーマから第2回とからまちづくりフォーラムで発表いただきました！
発表者インタビューをお届けします！



地域グループの発表内容や
意見交換等の記録はこちら
世田谷区HP ページID [29204]
第2回ちとからまちづくりフォーラム

地域グループの発表を受けて

発表と意見交換のまとめ

Forum

第2回ちとからまちづくりフォーラムで
地域グループの発表を担当された皆様に
インタビューを行いました

公共施設担当/Mさん



A1 新宿から15分ほど、特急も停まるのに、適度な郊外の雰囲気が感じられる千歳烏山の風景が好きです。ちょっと雑然とはしていますが商店街には個性的な店が並び、一步入ると新しい発見もあります。少し離れれば住まいや学校、畑や雑木林、神社や寺町もあるなど、そこで暮らす人、訪れる人それぞれが自分の千歳烏山をイメージできる奥行きを感じる街並みです。

A2 広い道や広場の再編、高架や新しい建物など公共的な施設の姿が大きく変わろうとしています。でもそれらに縁どられた駅前の街並みには、千歳烏山にしかない風景をずっと見守る定点観測のような場が見つかります。人に出会える街かど、ワクワクする迷路のような路地、ひとり一人お気に入りの居場所など、これらがみんなで育てる千歳烏山の手がかりになればと思います。

コミュニティ担当/Sさん



A1 この街の好きなところは、都会すぎず、ちょうど良い暮らしやすさです。交通や買い物にも便利でありながら、どこか落ち着いた雰囲気があり、日々の生活を心地よく過ごすことができます。季節の移り変わりを身近に感じられる風景や、ゆったりとした空気も魅力の一つです。長く住むほど愛着が深まり、これからも住み続けたいと思える街です。

A2 この街の魅力を大切にしながら、時代に合わせて新しい魅力やにぎわいが生まれ、さらに活気ある街へ発展してほしいです。子どもから高齢者まで誰もが安心して暮らし、訪れた人に「また来たい」と思ってもらえるような街になれば嬉しいのです。そして、地域の人々が自然と集い交流できる場が増え、これからも世代を超えて愛され続ける街になることを期待しています。

防災担当/Iさん



A1 千歳烏山は、落ち着いた街並みと人の温かさが魅力の街です。地域の交流が盛んで、昔ながらの名店や個性豊かなコーヒー店、ケーキ店が点在しています。清掃や美化活動が行き届き、子育てや高齢者への支援も充実。特急停車駅として交通の便も良く、多彩な商店街イベントを通じて、人と人とのつながりを感じながら暮らせる街です。

A2 地域に暮らすすべての人が楽しく、安全で心温まる毎日を送らせる千歳烏山であってほしいと願っています。見守り活動やセーフティーネットワークを充実させるとともに、子育て世代が安心して仕事と育児を両立できる環境づくりを推進し、防犯・防災対策の整った「安心して住み続けられるまち」として発展することを期待しています。

地域向けワークショップの6テーマから 発表者インタビュー

商業・にぎわい担当/Mさん



A1 この街に住み始めては17年超。長い期間だと思えますが、その間全く私や家族を飽きさせない街が千歳烏山です。普段の買い物はもちろんのこと、気の利いたカフェから美味しいランチやディナーまでこの街で完結。ほんの少しの時間で新宿・渋谷に着いてしまう、都市の生活拠点として申し分ないポジション。朝から晩まで毎日の生活を彩ってくれるこの街が好きです。

A2 そこに住む人だけでなく、街の外から来る人も楽しく受け入れる街になって欲しい。そんな思いを込めて、ちとせからすやまのスローガンをひとつ！
「ち：近くから」「と：遠くから」「せ：世界中から」「か：駆けつける」「ら：らく～に」「す：過ごせる」「や：やさしい」「ま：まち、ちとせからすやま！」

交通環境担当/Kさん



A1 ・ほどよくにぎわい、いろいろな人がいて、日々多種多様な活動が活発になされているところ
・そんなに自意識過剰ではないのに、地域のつながりやまとまりがあるところには結構あること。一方で、多様な人やちょっと変わった人、新たな人があたりまえに受け入れられ、ありのままに自然と溶け込める素地があるところ
・からびょんがいてみんなに愛されているところ

A2 千歳烏山にかかわる誰もとって、その人なりの居場所やつながれる場があって、お互いの関係性を育み続けられるまちになるといいと思います。それぞれの意見を共有したり議論したりする場が多極的に複数あって、そんなに尖ってなくてもいいので自分たちで烏山らしいまちのビジョンを描けるような、自分たちで担えるまちになることを期待しています。

住宅・みどり担当/Iさん



A1 飲食店や、八百屋、肉屋、花屋、靴屋、文房具屋、洋品店等の専門店も多く、かつスーパーも5店舗と非常に便利な街です。お店の反対側に知り合いがいると声をかける事もできる距離感も魅力です。一步住宅街に入ると緑豊かな庭木が多く、落ち着いた景色や、畑もありと、この『日常の利便性』と『ホッとする緑の癒やし』が共存しているところが、この街の魅力だと感じています。

A2 街の変化は、ただ近代化するだけでなく、壁面緑化や少しの敷地内にも積極的に植栽を取り入れることで、街全体のヒートアイランド現象を防ぎ、災害時にも避難食としても機能するような、安全でエコな「みどりのネットワーク」が広がる街になってほしいです。「烏山って緑が多くてお散歩中深呼吸するのに最高よ～」と、若い世代から高齢者まで安心して住み続けられる住宅地であり続けてほしいと思います。

全体の まとめ と講評



アドバイザー
饗庭 伸 教授

いろいろなアイデアを聞けて面白かったです。夢のスケッチである未来絵日記ですが、テーマを飛び越えて夢が暴れまくっている感じが良く、そのような夢がまちづくりのスタートのエネルギーになると思います。ただ、その夢を区がまとめてくれるのを待つのではなく、参加者自身が他の人のアイデアを見て、「これとこれを組み合わせたら何ができるか」を考えることが大事です。その過程で、自分の関心や視点がどれだけ偏っているかに気づくと思います。偏りをなくすのはとても難しいです。まず偏りを自覚することが大事で、そのうえで偏ったことを行えば良いです。

実際、今日の前半と後半では話題がかなり違っていて、後半では子育てや高校生の話がほとんどありませんでした。今日、ひとつの場で交流することでお互いの偏りが見えてきたので、次はお互いを知ることに取り組んでみると良いと思います。

今後は調査、実験、計画の3つを意識して進めると良いと思います。1つ目はきちんと調べること。特に交通の問題は感覚ではなく数字が大事で、自転車やバスの流れや量を具体的に把握する必要があります。2つ目は実験してみること。例えば道路に椅子を置いてみるなど、小さな試みでも実際にやってみることで見えてくるものがあります。3つ目は具体的な計画につながるアイデアを出し続けること。例えば再開発は、最終的には地権者や事業者が決めて実現させますが、本当に良いアイデアは必ず使われるので、遠慮せず提案し続けると良いです。

【世田谷区】



駅前通り(昭和53年)



駅前通り(令和8年)

50年近く前になりますが、私が子供の頃、駅前通りは4mないし6m道路だったと記憶しています。そのような状況から、地域の皆様が安全に回遊してお買い物をし、頂けるよう、商店街のお店が自分の土地を提供し、現在の道路幅員に広げたという経緯があります。その頃から約半世紀が経過し、京王線連続立体交差事業やバスロータリー(駅前広場整備事業)等が始まり、千歳烏山はまた大きく変化しようとしています。

商店街は「自然にできた森」のようなもので、バスロータリー整備等は、その「森」を伐採するような行為で、一度伐採されると「森」は元に戻らないのではないかと思います。烏山の街は魅力があるからこそ大手事業者も集まりますが、「動物」のような大手事業者は都合が悪くなれば出ていきます。しかし、「植物」である地元の商店は、この地で商売・生活をしており、地域に根を張って生きています。

この大きな千歳烏山の変化に対し、この市街地再開発事業が新しいカタチの「森」となれるよう、また「植物」である地元商店を大事にした街づくりとなるよう尽力していきたいと考えています。

再開発準備組合理事長
栗山 和久氏

再開発準備組合検討状況の最新情報はこちら/
再開発準備組合事務所「ちとからプラザ」
(南烏山5-11-6)



営業時間: 平日10時~16時



イメージパース



イメージパース

情報交換会の開催

このように、駅周辺の街づくりの動きと並行して、地区の権利者が主体となり、10年間にわたって再開発事業を活用した街づくりの検討が進められ、令和7(2025)年4月には、再開発準備組合から、区へ再開発の準備組合案の提出がありました。区では、東京都や区の上位方針、駅周辺の街づくりの目標との整合を確認し、現在都市計画の手続きを進めているところです。都市計画の手続きとして説明会も開催しておりますが、様々な不安やご懸念の声を多く頂いており、そうしたことから情報共有と様々な想いを知る場として、情報交換会を開催しております。

情報交換会の中では、「建物の規模・高さ」による日影や風、景観への懸念、その他にも既存商店街との関係性やチェーン店の増加等の「千歳烏山らしさ」が失われることへの懸念や不安の声が多く挙がりました。

千歳烏山らしい再開発へ

情報交換会は、そうした懸念や不安の声に対する説明を行うだけでなく、最終的には駅周辺全体の街づくりの議論へつなげていきたいと考えています。

令和8年(2026)5月に開催した第3回情報交換会においては、再開発準備組合からも利用者となる周辺住民のニーズも把握する場を区に求めていくとお話もありました。区としては、「千歳烏山らしい再開発」としていくため、今後もちとからまちづくりフォーラムや様々な取組みを通じて、周辺住民の皆様の意見を集め、準備組合に届けながら、計画に反映できるよう求めていきたいと考えています。

まちづくり情報交換会

第1回 令和7年11月15日(土)
第2回 令和7年12月13日(土)
第3回 令和8年 5月17日(日)

まちの将来に与える影響の大きい千歳烏山駅前広場南側地区における市街地再開発事業について、再開発準備組合の参加協力のもと、事業の経緯や目的、仕組み、検討内容等を共有し、地域の様々な方の想いを知る「対話の場」として、情報交換会を開催しました



※このページのイメージパースは準備組合で作成したものです。現時点でのイメージのため今後の協議等で変更する可能性があります

千歳烏山駅周辺では、京王線連続立体交差事業の他に、駅前広場や都市計画道路補助216号線(はっけん通り)から旧甲州街道をつなぐ範囲の事業が進められています。こうした事業認可を契機として、駅前広場の南側地区では、平成26(2014)年から街づくりの検討が始まりました。現在は、市街地再開発事業を活用した街づくりの検討が深まったことから、令和4(2022)年12月に地権者による再開発準備組合が発足し、都市計画決定に向けて活動をしています。

街づくり検討の始まりは

京王線連続立体交差事業

京王線連続立体交差事業は、昭和40年代に都市計画の事業計画が決定されましたが、長い間動きのない状況が続いていました。そうした中、小田急線では地下化へ向けて動き始め、京王線においても地下化や高架化事業の開始を求める声が高まり、平成20(2008)年に代田橋から八幡山駅付近の区間が新規格着工準備箇所について国の採択を受けました。

この動きを受け、八幡山より西の芦花公園駅、千歳烏山駅についても、あわせて事業化していくという動きがありました。

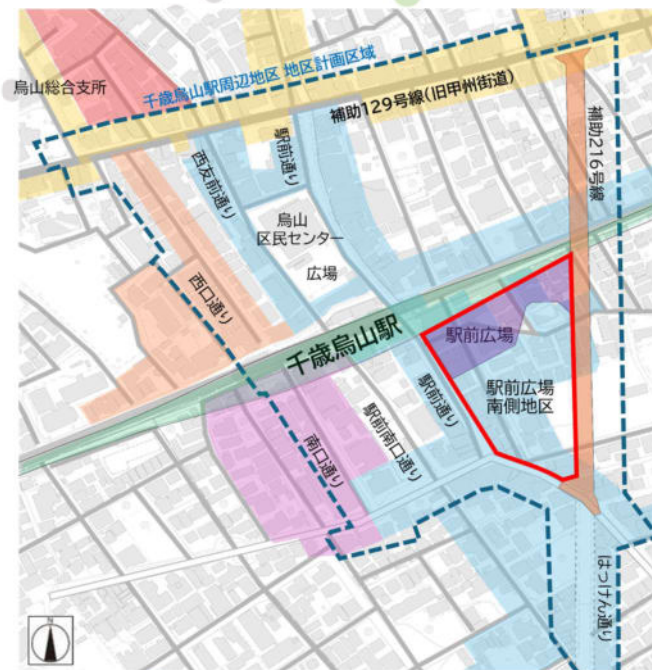
こうという機運が高まりました。

そうした流れから、高架化を実施することによって、駅周辺の街の様子が変わるようになり、どう良くなるのかという関心が高まり、平成21(2009)年に「京王線沿線街づくり基本方針」と「駅前広場基本構想」が取りまとめられました。

その後、こうした方針のもと、個別相談会や地区街づくり懇談会等を重ね、平成24(2012)年に駅前広場が都市計画決定され、平成26(2014)年には京王線連続立体交差事業、都市計画道路補助216号線とともに事業認可され、都市計画事業がスタートしました。

駅前広場南側地区の検討

都市計画事業が認可された平成26(2014)年、駅前広場南側地区でも個別連絡会として街づくりの検討が始まりました。同年、区では地権者の皆様へ街づくりの手法を提示し、アンケート及びヒアリングを実施したところ、「一体的に再開発を行う」という手法が一番興味があるという結果となり、これを受け、地権者との個別連絡会を経て、平成28(2016)年に街づくり勉強会、令和2(2020)年にまちづくり準備会と市街地再開発事業を活用した街づくりの検討を深め、令和4(2022)年に再開発準備組合が設立されました。



- 烏山商店街振興組合
- 烏山駅前通り商店街振興組合
- 烏山西口駅前商店街振興組合
- 烏山駅南口商店会
- 南烏山六丁目商店街



当日資料や開催記録はホームページからご覧いただけます

鳥瞰イメージ



現時点でのイメージです。今後の協議等で変更する可能性があります。

ちとからから
アートを間近に感じよう！

フォーラムから
つながる
まちづくり

フォーラムをきっかけに
繋がった縁が、新たな活動
や既存の活動へ広がりを見
せています▶▶▶



ライブペイントフェスタ 2026 in 千歳烏山

数多のアーティスト達が大きな壁面にいっせいに筆を走らせ、道行く多くの人に
アートを体験してもらう屋外イベント「ライブペイントフェスタ」
多くの巨大な作品が、目の前でリアルタイムに制作される過程を見て、
ぜひアートを間近で、身近に感じていただきたいです
《主催者の想い》

令和8年3月末、烏山区民セン
ター広場にて、ライブペイントフェ
スタが開催されました。
第1回ちとからまちづくりフォー
ラムで「まちづくりにアートを」と
発言したアトリエクローさんと、ラ
イブペイントの表現の場や機会を広
げたい想いを持つアーティストの
AKI SPRAY PAINTさんの
縁が繋がり、共同主催のもと千歳烏
山での初開催に至りました。
イベントでは、広場で32名のアー
ティストによるライブペイントや、
アトリエクローで展示を実施。千歳
烏山商店街連合会の協力により駅周
辺の店舗による飲食出店も行われ、
終日にわたり人の往来が見られまし
た。千歳烏山ならではの作品も多く、
「地域キャラクターからびんを見
てガラスに決めた」「ガラスはずつ
と温めていたモチーフ。受け入れら
れる千歳烏山で描こうと思った」
「いつもは白い鳥のところをガラス
に」といった声もありました。飲食
ブースのフードを描き加える作家も
おり、その場で描く内容を決める即
興性や、作家と来場者の交流が生ま
れる点もライブペイントの魅力です。
歌とのコラボやマジックショーなど
のパフォーマンスにも人だかりがで
き、会場は大いに盛り上がりまし
た。
次回は10月10日・11日（土日）
開催予定です。

①ムソラ ②すずきらな ③Caoli/手前側・姫乃だんな(トリ)/奥側
④miharu ⑤しなの風味 ⑥茉由Jasmine



1

アトリエクロー

「サンタさん今何してる？」
子ども絵画教室アトリエクロー
の子どもたちが描いた、カラフルで大きな作品が会場入口を彩りました。



令和7年12月、千歳烏山駅西口から南北に繋がる商店街（烏山駅南口商店会・烏山西口駅前商店街振興組合）にて、「ちとからクリスマスマーケット」が開催されました。
昨年と同じ南側の会場に加え、今年は6番街（烏山西口駅前商店街振興組合）に拡大し、様々なブース出店で賑わいました。

2
ななつのこ
ななつのこでは、クリスマス衣装を作るワークショップを開催。完成した衣装でファッションショーを行いました！



街づくりブース

「将来どんな街になってほしいか」「どんなことができたらいいか」など、千歳烏山のまちづくりのアイデア・意見を募集しました。
【世田谷区】

都立芦花高等学校吹奏楽部

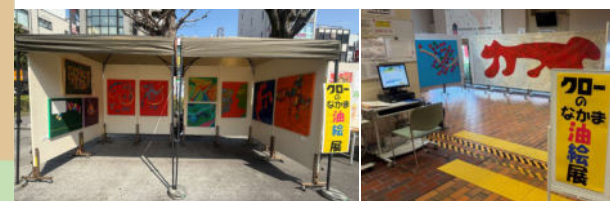
クリスマスにふさわしい演奏が、会場を明るく楽しい雰囲気包みました。



3



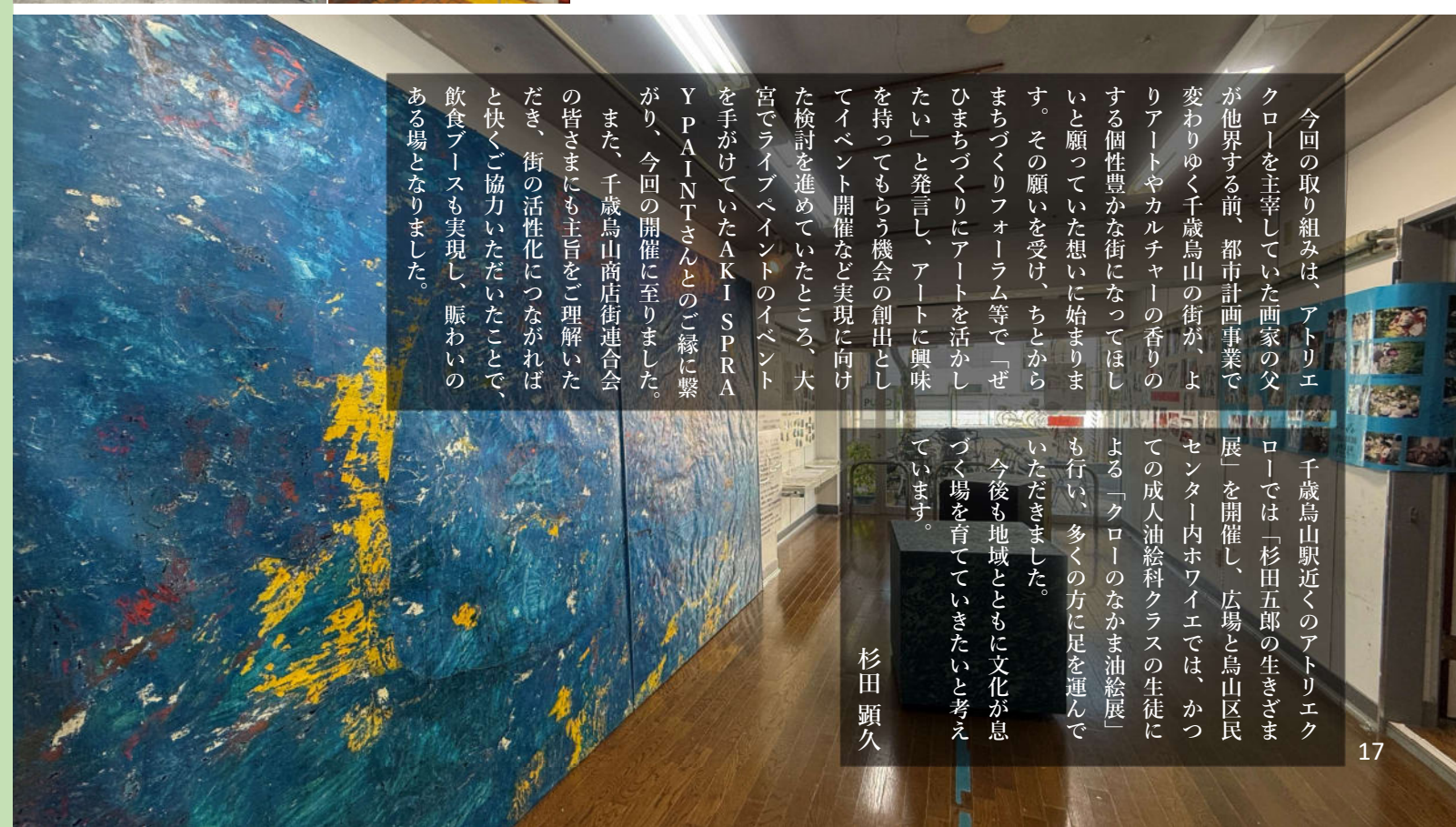
「アートをもっと、気軽に」を活動コンセプトに、各地で「ライブペイント」を行ってき、ライブペイントで表現できる場所や機会はまだまだ多くなく、自ら作ろうと考えたことが「ライブペイントフェスタ」を始めたきっかけです。そうして大宮で第1回を開催した際に、「場所を見つけるのに苦労した」と区の担当者に話したことが、アトリエクローさんとのご縁に繋がりました。千歳烏山での初開催に至りました。出展者・来場者から温かい反響をいただき、地域に受け入れていただけたと感じています。
今後も千歳烏山での開催は継続していく予定です。運営ボランティアも募集予定ですので、ぜひ一緒にイベントをつくりあげていきましょう。
千歳烏山という場に、全国からアーティストが集まるイベントへと成長させていきます。



こども絵画教室アトリエクロー

東京世田谷・南烏山

- 成人油絵科(1962-2019)
- 子どもクラス(1962-現在)



今回の取り組みは、アトリエクローを主宰していた画家の父が他界する前、都市計画事業で変わりゆく千歳烏山の街が、よりアートやカルチャーの香りのする個性豊かな街になってほしいと願っていた想いに始まり、その願いを受け、ちとからまちづくりフォーラム等で「ぜひまちづくりにアートを活かしたい」と発言し、アートに興味を持ってもらう機会の創出としてイベント開催など実現に向けて検討を進めていたところ、大宮でライブペイントのイベントを手がけていたAKI SPRAY PAINTさんとのご縁に繋がりました。今回の開催に至りました。また、千歳烏山商店街連合会の皆さまにも主旨をご理解いただき、街の活性化につながればと快くご協力いただいたことで、飲食ブースも実現し、賑わいのある場となりました。

千歳烏山駅近くのアトリエクローでは「杉田五郎の生きざま展」を開催し、広場と烏山区民センター内ホワイエでは、かつての成人油絵科クラスの生徒による「クローのなかま油絵展」も行い、多くの方に足を運んでいただきました。
今後も地域とともに文化が息づく場を育てていきたいと考えています。

杉田 顕久

住む人 商売を営む人 まちを訪れる人

誰もが安心して過ごせる 魅力あるまち

商店街のまちづくり

千歳烏山駅周辺の5商店街で構成する千歳烏山商店街連合会では、商業者が連携し、駅周辺の南北が一体となった活気と魅力のある、さらなる街の発展につなげることを目的として「街づくり委員会」を設置しています。街づくり委員会では、地区の特性を踏まえた目指すまちの姿を「ちとから・まちづくりデザイン」として取りまとめ、居心地の良い魅力と活気に満ちたまちの実現に向けた活動が行われています。



ありたいまちの姿

居心地の良い活気に満ちたまち
『ちとせからすやま』

千歳烏山商店街連合会 街づくり委員会

ちとからまちづくりデザイン



自転車とともに、 安心して過ごせる まちへ

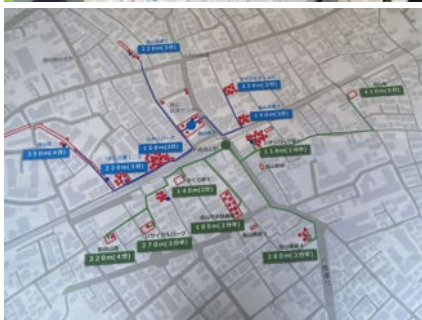
街づくり委員会では、現在「ちとから・まちづくりデザイン」の実現を目指し、「活力部会」「安全・安心部会」を中心に検討を進めています。

安全・安心部会の令和7年度の活動として「自転車マナーアップイベント」を2回開催しました。烏山地域の力を集める会や成城警察等と連携して実施した令和7年9月のイベントで



令和8年3月20日（金・祝）
自転車マナーアップイベント
同年4月1日施行青切符制度の啓発を実施

令和7年9月7日（日）
チャリから大作戦
▼警視庁騎馬隊がやってきました
▼駐輪場利用に関するアンケート



は、駐輪場利用に関するアンケートを行いました。令和8年3月のイベントでは、同年4月1日施行の交通反則通告制度（青切符）に関するチラシを配布し、自転車ルールやマナーの啓発に努めました。また、放置自転車対策の参考事例として、池袋駅周辺の見学も行っています。千歳烏山のまちの生活に欠かさない自転車について、「駐輪場の量」「放置自転車」「自転車利用マナー」など、さまざまな観点から検討を進めています。自転車と共存した魅力ある商店街づくりを目指して、今後も区など関係機関と協力しながら取り組みを進めていきます。

information

千歳烏山
商店街連合会



HP

街づくり委員会



X



Instagram



Facebook



HP

世田谷区

魅力を伝え、 にぎわいのあるまちへ

情報発信のための街づくり委員会のSNSアカウントも開設しました。今後は、こうした千歳烏山の情報や街づくり委員会の活動を発信してまいります。

左/京王線高架化
工事現場見学



20 右/ドローン撮影



地域のイベントに参加して

集めよう！ からびょん キラキラシール

5種類集めた方に
レアシールを
1枚プレゼント！

※既に配布を終了しているシールもあります
※レアシールの受け取りは、地域振興課窓口までお越しください
©世田谷区 烏山地域キャラクター「からびょん」

☑ イベントをチェック！

烏山地域のさまざまなイベントに参加すると、からびょんの限定キラキラシールがもらえます。
対象となるイベントは、世田谷区ホームページや烏山総合支所のXにてご案内しています。
ぜひチェックして、ご参加ください♪



世田谷区HP
ページID [33149]



烏山総合支所X
[@karasu_shisho]

ちとからのこれから Vol.2

発行月 2026年7月
発行所 世田谷区烏山総合支所
駅周辺整備担当課
〒157-8555
東京都世田谷区南烏山6-22-14(分室)
TEL:03-3326-9836
FAX:03-3326-6159
編集・制作 世田谷区烏山総合支所
駅周辺整備担当課

ちとからまちづくりフォーラムの情報

[まちづくりに関するメルマガ配信中]



フォーラムに関する
ワークショップ等の
開催案内やまちづくり
活動に関する情報を
配信します



ちとからまちづくり
フォーラム TOP
世田谷区HP
ページID [23556]

スクラムからすやま
清掃活動やフラワーポットの花
の植え替え活動を実施。
毎月第1日曜日、午前9時から
活動中！ぜひ烏山区民センター
広場にお越しください！



「地域の人が
お世話できる
広場があるといい」

ハーブ園

スクラムからすやま

第1回ちとからまちづくりフォーラムの
「地域の人がお世話できる広場があるといい」
という意見から、地域の清掃ボランティア
《スクラムからすやま》により、烏山区民
センター広場のプランターの一部にハーブ
が植えられ、管理がされています。

烏山上町会
かみちょうフェス開催
烏山地域ゆかりのメンバーがパフォーマンス！
楽しみながら、地域の交流の輪を広げよう！

2025年11月22日(土)
烏山区民センターホール
12:30 開場 13:00 開演
入場無料

出演
Friends (石井真人 他 / 演奏会Vo. / イチタカサキ)
佐田孝子 (バウリング)
なつかよ (マリリンパデュオ)
フルート・ピアノデュオ (大塚明香 他 / 吉崎美穂 他)
soprano eléctrico (フューチャージャズ)
西宮育美 (パルパ: 歌唱)
月よりの使者 (歌唱)
烏山中学校吹奏楽部
烏山芸能保存会 (お囃子)
PNOSダンス
Old Horse (烏山上町会ギター教室)

主催: 烏山上町会
後援: 世田谷区 烏山地区町会連合会 千歳烏山地区町会連合会
協力: 烏山総合支所 成城警察署 成城消防署 烏山公園しあわせの野良の会 烏山地域ゆかりの会
お問い合わせ: 世田谷区HP 烏山総合支所
お問い合わせ: 03-3326-9836

「まちを
あげての
音楽祭
をしたい！」

かみちょうフェス

烏山上町会

第1回ちとからまちづくりフォーラムで烏山上町会所属の
方がご発言されていた「まちをあげての音楽祭をしたい」
という声から、様々な地域の皆さんの協力のもと、
音楽イベント「かみちょうフェス」が開催されました。



フォーラムから
つながる
まちづくり

参加する人が増えるほど、まちはもっとよくなる。
あなたの関わりが、まちの可能性を広げていきます。

ちとから ツクリテ

ちとからで！

あなたも『ツクリテ』に
なってみませんか？

『ツクリテ』は、地域の活動に参加してみたい方と、活動の主催者をつなぐマッチングプラットフォーム。ご自身が関心のあるテーマや生活圏に近い場所から参加しやすい活動を選択し、自分らしい形で気軽に地域に関わることができます！

ツクリテ公式サイト

メンバー登録や募集中の
活動一覧はこちらから！



LINE公式アカウント

友達登録をして最新の活動
情報をチェックしよう！

これまでも様々な活動が活用されています！

『ツクリテ』でさらに活気あふれる“ちとからのこれから”に！



防災フェスin鳥山



楽しく遊びながら
“もしも”に備えよう！

街の清掃活動
クリーン・クリーン作戦



手ぶらでOK！
街の魅力アップのお手伝い
しませんか？

粕谷児童館ボランティア募集



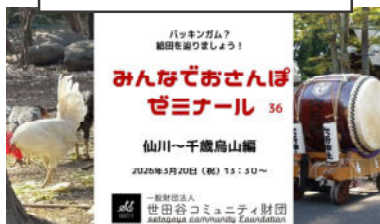
見守る、聞く、一緒に遊ぶ。
子どもの育ちを応援！

ちとからクリスマス
マーケット2025 お手伝い募集



商店街と一緒に
地域を盛り上げませんか？

おさんぽゼミナール
鳥山寺町編



あたらしい世田谷、
お散歩で発見しませんか

ライブペイントフェスタ
運営ボランティア募集



街にアートの色が
生まれる瞬間を支える

※すでに募集が終了しているものもあります。募集状況は公式サイトよりご確認ください。